



チケット売り場



大つり橋 入口

「三島スカイウォーク」に於いて令和2年6月13日(土)～7月26日(日)の間「あじさい祭」が開催されています。また7月4日(土)と7月5日(日)の17:00～20:00にはライトアップされた「あじさい七夕祭」が開催されましたので観賞と取材に行ってきました。

チケット売り場では、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、ソーシャルディスタンスとして2mの空間距離が表示されています(写真上左)。そして「三島スカイウォーク」に入り…渡ります(写真上右)。



大つり橋 全景



快晴時の富士山

なじみの深い「三島スカイウォーク」という名称は、なんと愛称のようです。正式な名前は「箱根西麓・三島大吊橋」です(写真上左)。

日本一高い富士山と、日本一深い駿河湾を…日本最長の大つり橋から眺めることができます。今日(7月5日(日))は、あいにくの曇り空で、残念ながら富士山は見えませんでした!…写真上右は晴天時撮影の富士山です。



大つり橋1



大つり橋2

「三島スカイウォーク」・全長400m・高さ70m・歩道幅1.6m(車椅子可)の日本一の長さを誇る歩行者専用のつり橋です。写真上左は橋を渡り始めて少し進んだところから対岸を見たものです…遠くて、長くて向こう側は目視できません。橋の中央を過ぎるとやっと対岸が見えてきました(写真上右)。

つり橋を歩くと…少し揺れます…まるで空を歩いているかのような感覚です…愛称の「三島スカイウォーク」…納得しました。



お出迎え



キコロの森 入口

大つり橋を渡り、北エリアの「キコロの森」入口に来ると可愛いキャラクター3名のお出迎えです(写真上左)。このキコロの森では12,000株、196種のあじさいを観賞できます。また三島スカイウォークでしか見ることができない、オリジナル品種3種も山頂近くで観賞できます。



あじさい1



あじさい2

ガクアジサイが自生する伊豆半島は、あじさい発祥の地のひとつとされています。土壌が酸性の三島スカイウォークには、青を基調としたあじさいが多く咲き、様々な青が織りなす彩りは…「三島ブルー」と呼ばれています(写真上左)。キコロの森の遊歩道には木のチップが全面に敷き詰められており、安全で大変歩きやすいです(写真上右)。



オリジナル品種1



命名:スカイウォーク

キコロの森、山頂近くに来ると…「世界にひとつのあじさい」の看板が目にとまります。オリジナル品種1、命名「スカイウォーク」です。ガクの部分が雪のように美しい白色に、うっすらとにじむ水色が上品で愛らしいあじさいです(写真上左右)。



### オリジナル品種2

### 命名: 霸王

オリジナル品種2は命名「霸王(ハオウ)」です。淡いブルーのガクと両性花は、涼しくも柔らかさを感じます。ふんわりとした色がかわいらしく印象深いあじさいです(写真上左右)。



### オリジナル品種3

### 命名: 夏空

そしてオリジナル品種3は命名「夏空」です。薄紫色の細弁八重ガク咲です。ガク部分がとても可愛いあじさいです(写真上左右)。



### あじさい3

### あじさい4

今日(7月5日)は曇り空、時刻も18時を過ぎました…ライトアップの中で青を基調とした…「三島ブルー」光と陰の演出があじさいの新たな魅力を引き出しています(写真上左右)。

素晴らしい光景の中で…元気と勇気を頂きました。



### キコロ案内表示板

### キコロ ライトUP

あじさいの小道には、至るところに森のキャラクター「キコロ」が現れ、道案内をしてくれます。またライトアップにも「キコロ」くん風の照明が点灯し、ノスタルジックなひと時を与えてくれます(写真上左右)。

### 三島スカイウォークへのアクセスなど

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため外出自粛期間が長くなり、遊ぶ場所が少なくなっている子ども達のために、屋外施設が主である「三島スカイウォーク」を公園のように遊べる場所として、静岡県在住の高校生以下を無料で招待しています。大人も半額で入場できます。

・期間:2020年6月1日(月)~7月31日(金)まで

- ・場所:三島市笹原新田313 三島スカイウォーク
- ・TEL:055-972-0084
- ・車で:沼津ICより15分
- ・公共交通機関で:JR三島駅よりバスで20分

取材:中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤 智章